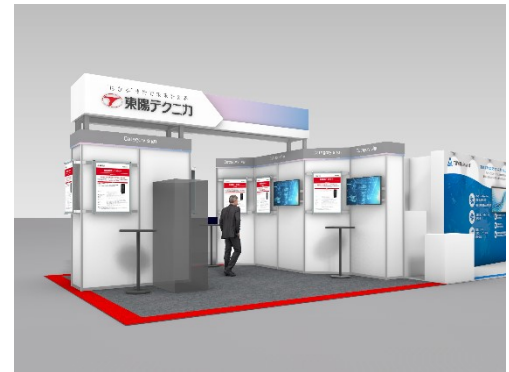


2024年1月11日  
株式会社東陽テクニカ

## 東陽テクニカ、「第16回オートモーティブワールド」に出展 「第15回EV・HV・FCV技術展」で テュフラインランド ジャパンとの「電気自動車(EV)充電評価サービス」を紹介

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役社長：高野 俊也、以下 東陽テクニカ)は、2024年1月24日からの3日間、東京ビッグサイトで開催される「第16回オートモーティブワールド -クルマの先端技術展-」の構成展「第15回EV・HV・FCV技術展」に出展いたします。(ブース番号：E72-54/東ホール)

「オートモーティブワールド」は自動車に関連する技術を一堂に集めた技術者向けの展示会です。今回東陽テクニカは、テュフラインランドジャパン株式会社(以下 テュフラインランド ジャパン)と2023年9月に開始した「電気自動車(EV)充電評価サービス」を中心に、EVの中核技術であるモータ・インバータやEV充電器などを開発・評価するためのソリューションと合わせ、カーボンニュートラルを実現する最先端技術の計測ソリューションをご紹介します。



東陽テクニカブースイメージ

### 【 イベント概要 】

- ◆開催展名：第16回オートモーティブワールド -クルマの先端技術展-  
第15回EV・HV・FCV技術展
- ◆会期：2024年1月24日(水)～26日(金) 10:00～17:00
- ◆会場：東京ビッグサイト (ブース番号：E72-54)
- ◆イベント公式サイト：<https://www.automotiveworld.jp/tokyo/ja-jp/about/ev.html>

### 【 主な出展サービス、製品 】

#### ●「電気自動車(EV)充電評価サービス」

さまざまな充電規格に合わせてワンストップでの充電評価試験を実施する試験サービス。東陽テクニカの「EV充電テストラボ」にて評価測定を行い、テュフラインランド ジャパンがその評価内容についてレポートを作成し提供いたします。ドイツ・comemso社製EV充電アナライザ/シミュレータやその他の機器を組み合わせ、主要な急速充電規格であるCHAdeMO、GB/T27930、CCS Type1/Type2とAC普通充電に対応しています。



「EV充電テストラボ」

<関連資料>

◆東陽テクニカ ニュースリリース (2023 年 9 月 21 日)

「東陽テクニカ、テュフ ラインランド ジャパンと「電気自動車(EV)充電評価サービス」を開始」

[https://www.toyo.co.jp/files/user/company/documents/release/230921\\_ev\\_lab\\_71070.pdf](https://www.toyo.co.jp/files/user/company/documents/release/230921_ev_lab_71070.pdf)

●「EV 充電アナライザ/シミュレータ」(ドイツ・comemso 社製)

EV の充電器機構や EV 充電器の開発、設置、メンテナンスに利用できるアナライザ/シミュレータ。EV 充電におけるさまざまな問題の解析、テストが可能です。AC 普通充電と CHAdeMO、GB/T、COMBO1/COMBO2 の急速充電に対応しています。

「電気自動車(EV)充電評価サービス」ではこちらのシステムを取り入れています。



「EV 充電アナライザ/シミュレータ」

●大容量・双方向直流電源システム(ドイツ・EA Elektro-Automatik 社製)

世界最高レベルの電力効率(力行/回生)で、19 インチラック 1 本あたり 180kW の大容量システムを実現。

100kW 前後のシステムはもちろん、ラックを連結する事で 300kW や 500kW、さらには 1MW 以上の電源構築が可能です。



「大容量・双方向直流電源システム」

●「エレクトリックモータエミュレータ」(カナダ・D&V Electronics 社製)

インバータの評価が可能なモータエミュレータ。実モータなしでインバータの評価がおこなえるため、インバータ開発の工数短縮に役立ちます。設定したモータモデルに基づいて、高圧ラインも含めたモータ挙動を再現し、回転信号模(エンコーダ・レゾルバ)や温度信号の模擬が可能です。コンパクトな設計ながら、拡張性が高く、外部バッテリーシミュレータとの連動や並列接続による容量拡張も可能です。



「エレクトリックモータエミュレータ」

●「リップル重畳試験システム」(米国・AMETEK CTS 社製)

バイアス電源とリップルジェネレータからなる高電圧、大電流デバイスへ 300kHz までの高速リップルを重畳できるシステム。高電圧 DC バスの共振点確認からコンポーネントの規格適合試験までワンストップの試験ソリューションを提供します。



「リップル重畳試験システム」

### <株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは、1953年の設立以来、最先端の“はかる”技術のリーディングカンパニーとして、技術革新に貢献してまいりました。その事業分野は、情報通信、自動車、エネルギー、EMC(電磁環境両立性)、海洋、ソフトウェア開発、ライフサイエンス、セキュリティなど多岐にわたります。5G通信の普及、クリーンエネルギーや自動運転車の開発などトレンド分野への最新の技術提供に加え、独自の計測技術を生かした自社製品開発にも注力し、国内外で事業を拡大しています。最新ソリューションの提供を通して、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト : <https://www.toyo.co.jp/>

### ★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 経営企画部マーケティンググループ

TEL : 03-3279-0771(代表) / E-mail : [marketing\\_pr@toyo.co.jp](mailto:marketing_pr@toyo.co.jp)

出展情報ページ :

<https://www.toyo.co.jp/material/seminar/detail/automotiveworld2024.html>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。